

警察庁によると、2017年上半期（1～6月）の全国の特種詐欺の認知件数は8863件で、前年同時期より2421件（37・6%）増加しています。被害額は前年同時期より約13億円

減の約186億円で、3年

連続で減少し、1回あたりの被害額が数十万円と少ない架空請求が増えたことが要因とみられています。

最近の架空請求は、携帯メールで、「有料動画の料金が支払われていな

## 架空請求女性も被害

い」などと要求し、電子マネーをだまし取るのが典型的な手口で、料金未納の対象がアダルトサイトから、アニメや映画などを配信する一般の動画サイトに変ったことで、被害者

は女性にも拡大しています。

電子マネーは、ネット上でやり取りできるため、追跡されにくいです。電子マネーの購入を求められたら、詐欺を疑いだまされないようにしましょう。

防犯一口メモ